



西宮だより

発行 杉並区立西宮中学校
平成29年度 3月号 (2018)
<http://www.suginami-school.ed.jp/nishimiyachu/>

《教育目標》
◇心 豊かな人
◇自ら学ぶ人
◇健康な人
『自主自立』の精神

優しい気持ちになれました

校長 由井 良昌

2月25日（日）に、17日間に渡る熱戦が繰り広げられたピョンチャン冬季オリンピックが幕を閉じました。今月9日から始まるパラリンピックに弾みがつくことを願っています。

さて、オリンピック期間中は、スキー、スケート、スノーボード、カーリング、ボブスレー、リュージュなどの種目に多くの日本人選手が登場し、外国人選手とともにまさに鎧（しのぎ）を削り合っている姿に感動を覚えたのではないでしょうか。成功と歓喜、失敗と落胆、感涙と傷心、いくつものドラマがありました。中でも、男子フィギュアスケートの羽生選手の復活に日本中の視線が集まりました。驚愕とともにその華麗さに固唾（かたず）を飲みました。

多くの感動を与えてくれたオリンピックでしたが、女子スピードスケート500メートルで金メダルを取った小平奈緒選手には、深く心に残る言動がありました。韓国国民から3連覇の期待を一身に担いながら、銀メダルに終わり下を向き意気消沈の李相花（イ・サンファ）選手。その李選手に近づき、小平選手は「チャレッソ（韓国語で「よく頑張ったね」の意）」とねぎらい、「まだリスペクトしているよ」という声をかけ、だきかかえました。感極まった顔で小平選手にしがみついた李選手と、何とも言えない優しい顔で李選手を見つめる小平選手。互いに国旗を背負いライバルとして競い合ってはいたものの、試合が終われば信頼と友情を確かめ合えるそういう二人に美しさを感じました。今回のオリンピックにおける大きな感動を呼ぶ姿の一つと言えます。また、この前の場面、小平選手がオリンピック新記録を打ちたててゴールした後、李選手のレースが始まる前の小平選手の行動も忘れられません。自身の出したオリンピック記録で会場が熱気に包まれ、歓喜に酔いしれる中、李選手らが試合に集中できるようにと慮って、小平選手が観客席に向かって唇に人差し指を当てていました。自分が同じ立場だったらどう思うのかを考えて行動に移しているのか、選手として当然のこととして体が動いてしまったのか、どうやら後者なのだろうと私は感じました。小平選手のこの試合後の一連の言動を見て、とても温かな優しい気持ちになれたのは私だけでしょうか。

さらにもう一つ、深く心に刻まれることがありました。小平選手の優勝後の記者会見です。「アスリート（スケート選手）としてのあなたを表現する言葉を3つ挙げてください。」という外国人記者からのかなりの難問に対して、小平選手は「求道者」を真っ先に挙げ、次に「情熱」、少し考えながら「真摯」と答えしていました。「求道者」という言葉を聞いて、この選手には、たくさんの苦難を乗り越えてきた生き方がある、哲学者がある、だから試合後あのような行動ができたのだな、とつくづく感じました。情熱をもち続け、真摯に自分に向かい練習をし、スケート道を極めることに心血を注いできたからこそ話せる言葉なのでしょう。師匠と言える結城コーチ、応援者・支援者への感謝の念、亡くなられた親友への思いを忘れない、そういうことも感じさせる記者会見でした。

小平選手のように自分を表現する言葉を3つ挙げるとしたら、皆さんはどんな言葉を思い浮かべますか。まだ見つからない人は、卒業までとは言いませんが、多くの体験を通して、これから見つけ出していくほしいと思います。

2月の主な行事等 PICK UP !

『1年生 職場訪問学習』 2/9(金)



身近な地域にどのような企業がどのような仕事をしているのかを調べ、発表する職場訪問学習。この日は実際に班で事業所を訪問し、事業所内の見学やインタビューをしてきました。職場の方が優しく丁寧に応対してください、緊張気味だった生徒たちも落ち着いて話を伺うことができたようです。働くことについて改めて考えられた充実した学習となりました。



『2月土曜授業』 2/17(土)

1、2年生「百人一首大会」



杉並かるた会の早坂あゆ子様、岡本諒様、井上菜穂様をお迎えして、毎年恒例の百人一首大会が開催されました。1年生はちらし取り、2年生は3人1チームの源平戦で行いました。国語の授業を通して札を覚え、速く取れるようになってきた生徒たち。競技は真剣そのものです。早坂様の美しい詠みに合わせてバシッバシッと畳を叩く音があちこちから聞こえていました。ぎりぎりのスピード勝負に時折歓声が上がり、白熱した試合となりました。試合の後は、かるた会の方の模範競技を見学させていただきました。日本の伝統文化に触れる良い機会となりました。

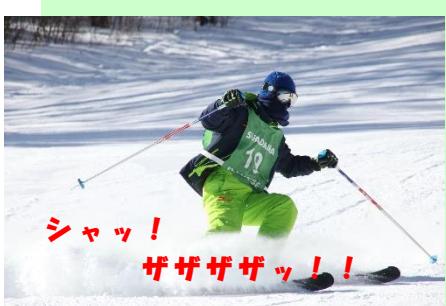
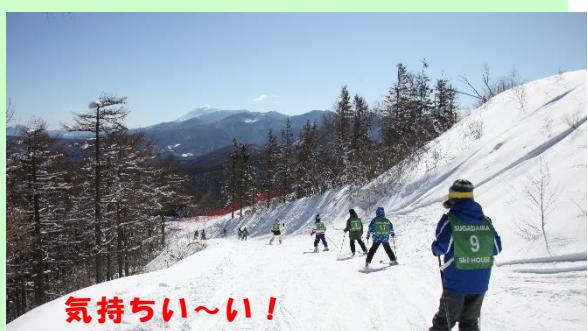


2学年 菅平スキー移動教室

2/6(火)～2/9(金)

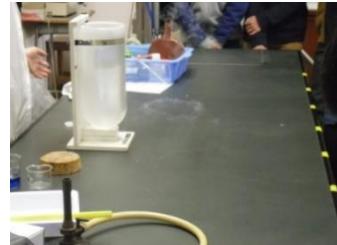
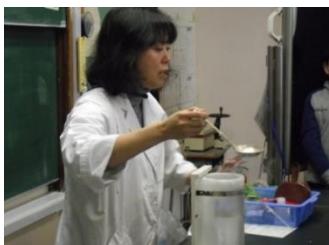


天気に恵まれた3日間。青空のもと、スキーの技術を磨き、集団生活の在り方を向上させ、友情を育み、存分に楽しんできました。





理科出前教室では、1年生対象の「物質の状態変化」でした。液体窒素を使った実験や観察などをとおして、様々な物質の状態変化について学びました。生徒たちは、実験を通して興味深く多くのことを学習することができました。



杉並区青少年善行表彰受賞者

杉並区では、地域社会において良い行いをした青少年を表彰しています。以下表彰された本校生徒をご紹介します。ますます、ボランティア活動に励んでほしいと思います。

1-B 山本小美音さん	・社会を明るくする運動「SUGINAMIひまわりフェス夕」の運営に協力した。
2-C 藤木 みやさん	・新年賀詞交換会において、次世代育成基金活用事業のPRと募金活動を行った。 ・すぎなみ舞祭の運営に協力した。
3-B 川崎 裕也くん	・宮前青少年育成委員会主催「カヌー教室」の事業運営に協力した。
3-B 長尾 乙輝くん	
3-B 清沢 流音さん	
3-D 土井穂乃佳さん 3-D 矢口 はなさん	

杉並区学校文化栄誉顕彰受賞者

杉並区内の小中学生の文化活動に関し、優秀な成績を収めた生徒の表彰もしています。以下表彰された本校生徒をご紹介します。世界へ大きく羽ばたいてほしいと思います。

3-B 堀池 美桜さん（クラシックバレエ「ユースアメリカグランプリ2018 日本予選シニア部門 クラシック 女性 Top12 ファイナリスト」を事由とする。）

《3月の行事予定》

- 1日(木) 都立一般入試 合格発表日（3年）
- 1日(木)～3日(土) 西宮祭 展示会
- 5日(月) 全校朝礼、安全指導、専門委員会
西宮祭 展示会片付け
- 7日(水) 特別時間割始（3年）、職員会議
普通救命講習（3年）
- 9日(金) 避難訓練
- 10日(土) 都立一般入試（二次）
- 12日(月) 生徒会朝礼、地域貢献活動（3年）
- 13日(火) 卒業式全校練習④

- 14日(水) 卒業式練習①（1・2年）
卒業式予行②③、3年生を送る会④
- 15日(木) 卒業式準備⑤⑥
職員会議、学年会
- 16日(金) 卒業式
- 19日(月) 保護者会（1・2年）
- 20日(火) 学年会[⑤⑥カット]
- 22日(木) 大掃除⑤⑥
- 23日(金) 平成27年度 修了式
- 26日(月) 春季休業日始